

全国学力学習状況調査について

今年4月18日に行われました全国学力学習状況調査について、遅くなりましたが報告します。これは毎年全国の中学校3年生が統一問題に取り組むものです。今年も、国語、数学に加えて、英語を加えた3教科が実施されました。初めての試みとして、別の日程で英語のスピーキングテストも合わせて実施されました。子どもたちは、少人数に分かれてタブレットを使い自分の声で英語で解答していました。また、例年同様に家庭での学習状況などの質問紙調査(全72問)がありました。

どの教科でも「自分の考えを述べる」「根拠を明確にして記述する」「自分なりの推論を立て、それを理由も含めて説明する」「長い説明文を読み自分の考えを書く」といったことが重視されていて、従前のように「覚えている」というだけでは対応できない問題が多いです。

例えば国語では長文の資料に対する意見文に対して、友だちが書いたコメントと新しく提示されたWebページの情報とをふまえ、初めの意見文をどのように書き直すのか、という問題がありました。

英語のスピーキングテストでは、環境問題についての英語のプレゼンテーションを見て、1分間考えたあとに自分の考えを30秒間で話してください、

と言う問題です。(日本語でもムズカシ…。なんとスピーキングテストは全国の6割の生徒が正答なしました。)

興味のある方は国立教育政策研究所のページに掲載されていますのでご覧ください。

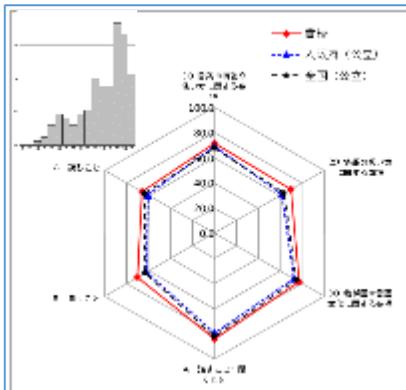


さて、十五中生の結果(平均正答率の状況)です。

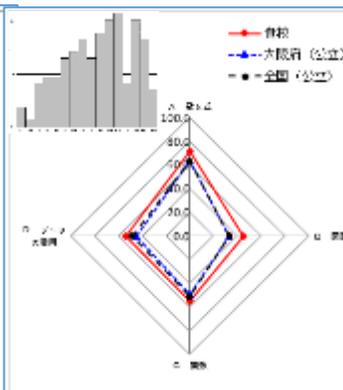
青点線は大阪府、黒点線は全国、赤実線が十五中の平均です。(学校HPからは色もご覧いただけます)どの教科も、国や大阪府の平均を少し上回っている状況です。

左上の棒グラフは正答数の分布を表しています。(右端が全問正解)

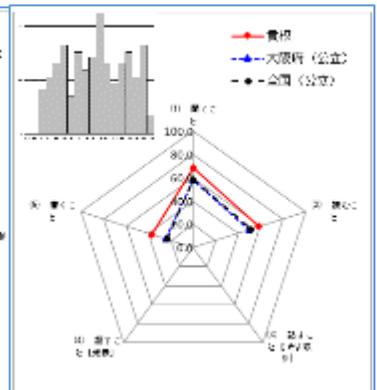
国語



数学

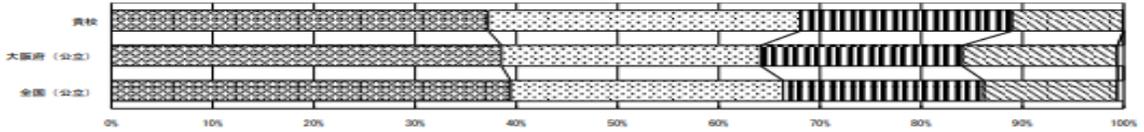


英語

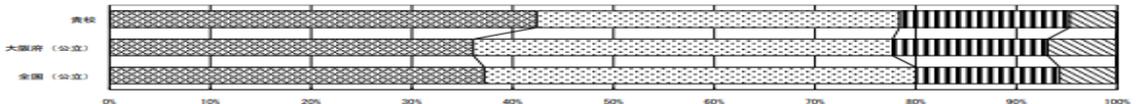


続いて質問紙調査の結果です。上段が本校、中段が大阪府、下段が全国平均です。また左から「あてはまる」「どちらかといえば当てはまる」「どちらかといえば当てはまらない」「当てはまらない」です。いくつかの質問項目を紹介します。

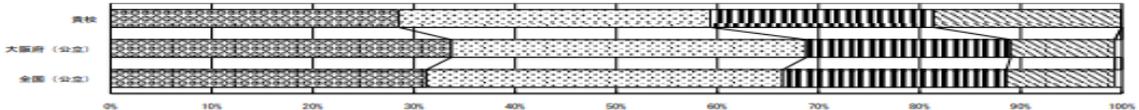
- ・将来の夢や目標を持っていますか。



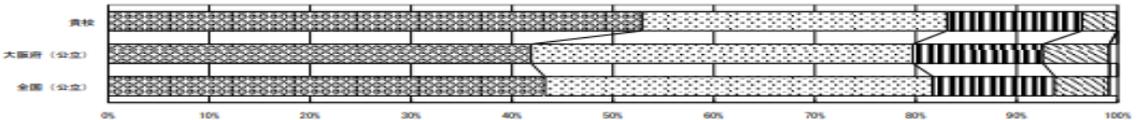
- ・自分には、よいところがあると思いますか。



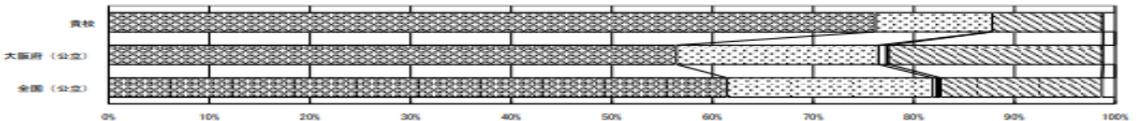
- ・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



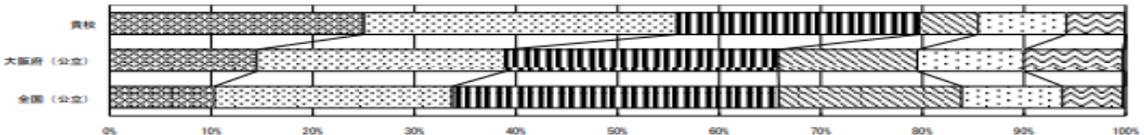
- ・学校に行くのは楽しいと思いますか



- ・学校の部活動に参加していますか

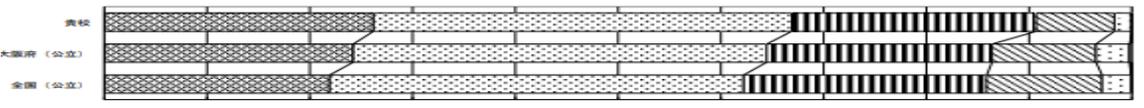


- ・学校以外に、平日1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか



左から3時間以上、2~3時間、1~2時間、30分~1時間、30分未満、全くしない

- ・自分の考えを发表する機会では、うまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して发表していましたか



左から发表していた、どちらかといえば发表していた、どちらかといえば发表していなかった、機会がなかった

これらの結果から見てきた課題もあります。学校の体制や子どもたちへの支援の在り方など学校の改善に生かしてまいります。

2年生 職場体験

11月7日～9日の3日間、2年生は職場体験がありました。めったにできない体験を通して、将来の職業や働くことの意味について考えることができたのではないのでしょうか。お世話になった事業所さまありがとうございました。

ご協力に御礼申し上げます(順不同)



ロッセリア、千里阪急ホテル、せんりひじり幼稚園、グループホームいきいき東豊中、ボン・マリアージュ、樽井造園、梅花幼稚園、あけぼの幼稚園・保育園、ルネサンス豊中、とんがらし、蕎麦屋木田、ルカ動物医療センター、緑ヶ丘幼稚園、スタジオマリオ、浪漫路、IMAIリンクヘアー、アパマンショップ、清家楽器、豊中診療所デイケアセンター、エニタイムフィットネス、ひだまり保育園、服部緑地乗馬センター、愛和会、シェフカワカミ、上下水道局、エトワル美容室、美容室CHERIE、コープ東豊中、デイサービス輝豊苑、東豊中幼稚園、パティシエピニオン、フラワーショップ旭、フードショップ青葉、本町郵便局、くまのだ保育園、服部緑地公園、熊野田小学校、熊野田幼稚園、ぎょうぎ工房ひげ、白鳩チルドレンセンター南丘、かつアンドかつ、岡町図書館、東豊中小学校、東豊台小学校、あけぼのぼんぼこ保育園、東豊中こども園、ゆたかこども園、ニノ切温水プール、千里図書館、千里体育館

ビオトープの整備をしました

11月24日にビオトープ管理士の米本桂子さんに来て頂きました。7月に続いて2回目です。生徒会執行部や「そのあなたも執行部」で来てくれた有志の人、学校運営協議会の委員さん、おとうちゃんの会の方、熊野田小学校向かいのケーキのピニオンさんとそのお知り合いの方、など、たくさんの方に集まって頂き一緒に作業をしました。

大阪みどりのトラスト協会の方も見に来られました。そう、この活動は、みんなが1学期に取り組んでくれた緑の羽根募金ともつながっているのです！



2年生が職場体験の時に池の水を抜いてくれていた(上写真)ので、すぐに作業を開始できましたが、長年たまった泥をかき出すのがなかなか大変です。今後も泥上げを続け、その後にきれいな土を入れ、来年2月22日には水を入れる予定です。そして日本固有種であるミナミメダカを米本さんから頂いて育てます。うまく育ってくれるかな？2月からの『ミナミメダカ☆プロジェクト』に応援をよろしくお願いします！>))

食育の取り組み

11月16日に健全育成会の方が1年生に豚汁とおむすびを作ってふるまってくださいました。学校で育てたカボチャやサツマイモが入り食育の意味もあります。1年生は夏休みに水やり当番を交代でしてくれていましたので、そのごほうびです。子どもたちはとても大喜びでした。健全育成会で協力を呼びかけ、地域の方や小学校のPTAの方々もたくさん集まってくださったとお聞きしました。本当にありがとうございました



多彩な学習を展開した2学期でした

キャリア教育としては、この2学期は中学校卒業後の進路に向けて、1年生、2年生はそれぞれ卒業生のお話を聞く会を持ちました。また、2年生は高校の先生のお話を聞く会、3年生は高校から先生をお招きしてお話を聞くことに加えて、複数の高校から中学校に来て頂いて少人数での出前授業も実施しました。このように、十五中では進学後の具体的なイメージが持てるように学習を進めています。



また、全校での情報モラルの専門家による講演、市立豊中病院の医師によるがん教育や、車いすバスケットを選手たちと一緒に体験、元Jリーガーの方の講演、ユニセフの方を招いてSDGsの取り組みについて学ぶ、といったように多彩なゲストを校外からお呼びして、今の時代にマッチした力を生徒の皆さんにつけてもらうために、様々な取り組みをした2学期でした。

先生たちも学んでいます

これまでのタブレットドリルに加えて、新しくeライブラリというドリルのアプリが使えるようになりました。これは十五中だけ来年度までの期限で試験的に導入されたものです。上はその使い方を先生たちが学んでいる様子です。すぐに答え合わせができたり、間違えた問題だけをもう一度提示したり、分からないところを前の学年や小学校の内容にまで戻って復習ができる、解説動画が充実しているなど、皆さんの学習にとっても役立つようなアプリでした。すでに教科の授業で使ったことのある人もいますかと思いますが。冬休みにこれまでの学習内容を復習するにはピッタリのアプリです。ぜひ各自で取り組んでみてください。L-gateからログインすれば使えます。



また、11月29日6限には1年生の3つのクラスの授業（音楽、英語、理科）を公開し、研究会を行いました。大学教授や豊中市の他校の先生がたくさん参加してくださいました。テーマは「情報活用能力の育成」でタブレットを活用した授業改善を目的とした研究会です。授業後は、協議会を行い、活発な意見が交換されました。



この冬休みにも先生たちは校内研修を行い、講師の方を招いて学びます。